

「ESD推進の手引」が発行されました

新年度がスタートし、各学校では、ユネスコスクールとしての具体的な活動が始まったことと思います。

さて、本年3月、ESDへの理解を深め、学校におけるESDを具体的に実践することができるよう「ESD推進の手引(初版)」が作成されました。これは、2015年8月に取りまとめられた日本ユネスコ国内委員会教育小委員会ESD特別分科会報告書「持続可能な開発のための教育(ESD)の推進に向けて」の提言に基づき作られたもので、各学校に配布されています。

市内の各学校においては、総合的な学習の時間を中心に充実した取組が行われています。これらの成果をもう一度見直すとともに、実践がさらに充実・発展していくよう、この手引を校内研修等で活用されてはいかがでしょうか。

大牟田市立橋中学校の実践

TSUNAGU! ~「ひと」と「まち」の100年物語~



大牟田市制100周年を目前として、本校では、「つなぐ」をテーマに学習を行い、「交流・行動・発信」をキーワードとした学びの成果をユネスコスクール子どもサミットで報告しました。1年生は、大牟田市社会福祉協議会と連携した福祉体験学習、2年生は、世界遺産学習・職場体験学習、3年生は保育体験学習を核として、各学年が、「自分たちができること」「社会に対して発信できること」を観点に学習をしています。今年度、1年生は、自然体験等を通して環境学習にも取り組む予定です。また、気仙沼市立気仙沼中学校との交流、橋中校区の地域の方々との協働したボランティアパスポートにも取り組みました。

3年生は、全世界で885万人が参加してギネスブックにも登録された「世界で一番大きな授業2016」のプログラムを実施し、世界の現状に目を向け、教育の大切さを考える学習を行いました。



本年度の委員と主な行事

☆平成28年度 ユネスコスクール担当者会

会 長 : 古賀信弘(天領小)
担当校長: 橋本一郎(吉野小) 西田 雅子(大牟田特別支援学校)
担当教頭: 古賀正広(明治小) 戸塚俊也(大牟田中央小) 馬籠秀典(田隈中)
部 長: 杉野浩二(橋 中)
副 部 長: 溝上尚子(玉川小) 高倉洋美(米生中)
推進委員: 馬場裕二(天領小) 山田克紀(平原小) 金子賢一(手鎌小)
境 真作(大正小) 松山 薫(田隈中)

どうぞ、1年間、よろしくお願いします。

☆主な行事予定

- (1) ユネスコスクール研修会
平成28年8月24日(水)
- (2) 世界遺産学習研修会
平成28年12月27日(火)
- (3) ユネスコスクール子どもサミット
平成29年1月14日(土) 会場 文化会館 大ホール



大牟田市立玉川小学校の実践

野草学習を通して

玉川小学校の6年生がネイチャーガイドオオムタの柿川和機先生を講師としてお招きし、「野草学習」を行いました。学校の近くに生えている野草を観察に行き、野草には、食草・薬草・毒草があることを教えていただきました。

その後は、よもぎを使ってよもぎ団子を作ったり、よもぎ・すぎな・ゆきのしたを天ぷらにして食べたりしました。初めて食べた子どもが多く「美味しい!」と喜びの声を上げていました。玉川の豊かな自然を改めて感じていたようでした。感想文や学習の様子写真をもとめ、交流している北海道の留寿都小学校に送る準備も始めています。気候が異なる地域の友だちとの食育を通しての交流が楽しみです。

